

◎宣言書

深廿八日 人會金ハ二計議イニ本指ニ據付スルコトナリ

ス

深廿九日 會費ハ一月二十日ニ至リテ計議ニ據付スルコトナリ

深廿六日 本會根拠費取立ニ依リテ支テシム

莫甚モ公達ス

深廿五日 本會ノ會指ハ超平一國宝關ノ職員會ニ寄在モ難ク出

深廿四日 總莫ハ宝關ノ職員會ニ親ク共進ス

深廿三日 本會ノ總費ハ會員共進ノ身人ニ以テスニ決ス

深廿二日 會 指

ロイニ據ス

深廿一日 宝關ノ職員會ニ親ク共進スルコトナリ

深廿日 宝關ノ職員會ニ親ク共進ス

財團法人協同會大阪支所

平井長治郎ガ宣言草案ヲ朗讀シタ後該件ハ可決シタ

◎宣言書

國運ノ進展ハ均整セル努力ノ集結ニ依ル所多ク労働運動ノ擴張モ亦團結ノ力ニ依ル所多シトス。夫レ鞏固ナル團結ノ力ヲ要求セズシテ豈何モノヲナサンヤ。洋々タル官業労働運動ノ前途亦寒心ニ極ヘザルモノナキトセズヤ。

此未ノ感情ニトラハレ、勢力爭奪ヲ事トスル既成團體ニ委ネテ重大ナル吾人ノ生活問題ヲ議スルハ粗矢ヲ以テ太陽ヲ射落サントスルノ感ヲキニシモアラズ。吾人ノ最も遺憾トスル所ナリ。官業労働者一丸トナリ直面ノ問題ヲ解決スルニ努力スルコソ労働運動ノ真髓ニ到達スル徑程ナリト信ズ。曩ニ統一運動ヲ起シヤ同志ノ士毅然トシテ参加シ、茲ニ大阪工廠従業員ヲ以テ更生セル新興團體ノ出現ヲ見タルハ誠ニ欣快トスル